

# 会 議 録

## 1 会議名

平成27年度第5回有田区地域協議会

## 2 議題（公開・非公開の別）

### 【協議事項】

平成28年度地域活動支援事業について（公開）

## 3 開催日時

平成27年12月3日（木）午後1時30分から午後2時03分まで

## 4 開催場所

内山料理店

## 5 傍聴人の数

0人

## 6 非公開の理由

—

## 7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員： 熊木敏夫（会長）、青木ユキ子（副会長）、秋山千恵子（副会長）、大原久雄、樺沢早苗、木澤 勝、黒河 薫、澤田勝也、豊岡美恵子、中川 清、野島賢一、藤田明仁、松田鉄男、宮澤義幸、吉川建嗣  
(欠席3名)

- ・事務局： 北部まちづくりセンター：関川センター長、荒木係長

## 8 発言の内容

### 【関川センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

### 【熊木会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：大原委員、樺沢委員に依頼

議題【協議事項】平成28年度地域活動支援事業について、事務局へ説明を求める。

【荒木係長】

・資料No.1、資料No.2に基づき説明

【熊木会長】

それでは、資料No.1は報告的内容なので、資料No.2の「採択方針等について」から順に意見を求める。

まずは、採択方針について、意見等があるか。

【中川委員】

平成27年度と同じで良いのではないか。

【熊木会長】

前年度と同じで良いという意見が出ているが、他の委員はどうか。

【澤田委員】

賛成だが、平成28年度に委員改選があるが、現委員で決めてよいのか。

【関川センター長】

方針等は、平成27年度末までに現委員で決めていただき、新年度は、その方針に基づき、やり方等についても新委員が前委員の考えを踏襲しながら採択を行っていただく。

【熊木会長】

では、前年度と同様ということによろしいか。

(異議なし)

では、採択方針は、平成27年度と同様ということにしたい。

続いて、募集期間だが、事務局からの案として4月1日から5月9日までということだが、これについてはどうか。

【木澤委員】

他の区の募集期間はどれくらいなのか。

【荒木係長】

短い区は4月末で締め切り、長い区は5月末までのところもある。

【熊木会長】

一長一短の部分がある。4月の初めから事業を行う団体は、募集期間が長いと採択が下りるまで事業自体が出来ないということもある。これまで、一次募集で配分額が満額まで達することはほとんどなく、追加募集の可能性が高いと思うので、平成28年度も一か月程度としてはいかがか。

(異議なし)

では、事務局案のとおり、募集期間を5月9日までとする。

続いて、周知方法だが、昨年の全市的な取組は、広報上越とホームページへの記載、報道機関への情報提供となっているが、これも前年と同様でよろしいか。

(異議なし)

では、平成27年度と同様とする。

続いて、有田区での取り組みだが、3月1日に事前相談受付の案内文書(地域協議会だより)を全戸配布し、説明会を開催するのだが、日程の案はあるのか。

#### 【荒木係長】

3月上旬が良いのではないかと考えている。

#### 【熊木会長】

では、時間帯は夜にさせていただき、日程は事務局に任せるということでよろしいか。

(異議なし)

募集要項も4月1日に案内文書を全戸配布するということだが、よろしいか。

(異議なし)

続いて、補助率だが、平成27年度は事業費の上限・下限なし、傾斜配分なし、補助率10分の10以内ということだが、これについてはどうか。

(意見なし)

では、平成27年度の同様とする。

続いて、審査方法だが、平成27年度は全事業のプレゼンを実施、点数化しない、提案書・プレゼン内容をもとに審査を行い、全体協議を経て補助金額と採択事業を決定したが、これも同様でよろしいか。

(異議なし)

では、平成27年度と同様にする。

続いて、その他だが、委員が提案団体の代表者や役員であった場合の審査への関わりについてだが、平成27年度と同様、全ての審査に参加するということがよろしいか。

(異議なし)

では、採択方針等については、全て平成27年度と同様とする。この方針等に変更等が必要である場合は、また協議したいと思う。

次回協議会について、事務局へ説明を求める。

**【荒木係長】**

- ・ 次回の協議内容について報告
- ・ 次回協議会の事務局案：1月18日（月）か25日（月）

**【熊木会長】**

- ・ 次回協議会：1月18日（月）午後1時30分～

**【荒木係長】**

- ・ 12月13日（日）「地域活動フォーラム」の出欠連絡を委員へ依頼

**【熊木会長】**

11月20日（金）に開催された、地域協議会会長会議について報告する。

3つのグループに分かれ、問題提起をしながら委員同士で1時間程話し合いをした。

私のグループでは、来年の委員改選における問題について、どの区も応募者確保への懸念があり、一回の公募で決まると想定する区はなかった。

ちなみに、有田区は、定数が18人から16人に減ったかたちで公募することになる。

**【木澤委員】**

地域活動支援事業の今後の見通しについては、市長の方針として、自分の任期のうちは継続すると聞いている。その辺はどうなのか。

**【関川センター長】**

現時点では、市長は継続していくという考えであり、私たちはそれに基づき、対応していきたいと思う。

**【木澤委員】**

地域活動支援事業費を使って運営している団体もあり、この事業を頼りにしているところもあると思う。

**【関川センター長】**

補助金は、運営費に充てることで、地域の活性化を図ることが目的であるが、何年かの期間で自立していただきたいという思いもある。

**【木澤委員】**

問題は、地域活動支援事業が廃止された時のことを考えて、地域で予算付けしておかなければならないところである。

**【熊木会長】**

来年の会長会議にも議題に挙がってくると思うが、もう少し増額を望んでいる区があ

るのも確かである。

- ・会議の閉会を宣言

## 9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL : 025-531-1337

E-mail : hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

## 10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。